

新聞に掲載されました!

2014 年 9 月 11 日(木) 釧路新聞

釧 路 新 聞

平成26年(2014年)9月11日(木曜日)

根室管内

ヒトデ釣り盛り上がる

首都圏の
留学生来町
日本の風習や文化学ぶ

標 津



【標津】町エコ・ツーリズム交流推進協議会による留学生研修旅行受け入れが4～9日の6日間行われ、留学生らはさまざまな体験やホームステイを通して標津や日本の風習や文化などを学んだ。留学生支援や国際交流促進を図る共立国際交流奨学財団(東京都)の主催。

同町への研修旅行は今年

つ海の公園」釣り突堤で、

海釣りでの釣果を上げ、笑顔を見せる留学生

で4年目、夏季と冬季の年2回行われる。今回は、中国などから首都圏の大学に通う留学生ら18人が参加。町内や野付半島、知床などでカヌーやアザラシウォッチングなどを体験した。このうち8日には、「ししべ

顔を見せていた。

(原田未央)

町民ガイドの指導のもと海釣りに挑戦。カレイやカシカ、コマイなどのほか、ヒトデを釣っても物珍しさから大盛り上がり。釣り糸が絡まる「おまつり」も思い出として楽しんだ。また、首都圏では見る機会の少ない36

0度の視界に広がる空にも感動の声が上がっていた。

東京大学大学院で社会情報学を学ぶ中国・新疆ウイグル自治区出身の段瀬さん(27)は「ホームステイ先ではとても優しくしていただき、一緒に中華料理を作ったのが楽しかった。良い思い出になりそうです」と笑顔を見せていた。